

## 10月29日さいたま市長メッセージ

みな  
皆さん こんにちは。

さいたま市長の清水勇人です。

きょう  
今日は、さいたま新都心に来ています。

れいわ ねんど もくひょう  
令和13年度を目標に、さいたま市役所は、ここ、さいたま新都心に移転します。

しんちようしゃせいび きほんせつけい あん  
このたび、新庁舎整備基本設計の案ができましたので、ご紹介したいと思います。

し やくしよぜんたい ず や ね つ ひろば なかひろばとう  
まずは、こちらが市役所全体のイメージ図です。屋根付きの広場である中広場棟。

し ぎかい ひら ぎ かいとう し やくしよ きのう ぎようせいとう こうせい  
市議会が開かれる議会棟。市役所の機能である行政棟で構成されています。

き ほんせつけい そ あん わたし たいせつ ぼうさい かなめ  
基本設計の素案をつくるにあたって私が大切にすることは、防災の要として

さいがいたいおう  
災害対応がしっかりできること。

だつたんそ かんきよう はいりよ み め みどり おお し みる みな あい  
また、脱炭素など環境への配慮をしつつ見た目にも緑の多い市民の皆さんに愛

ちようしゃ  
される庁舎にしたいということです。

かつどう こうりゆう おこな し みる ひろば きのう  
そのために、さまざまな活動や交流を行うことのできる市民広場といった機能を

も こ  
盛り込んでいます。

この市民広場は外広場、中広場、階段広場という3つの広場が組み合わさっています。

芝生に寝ころびくつろぐこともできる外広場。ぜひ、ここでゆっくりとした時間を過ごしていただきたいです。

さまざまな利用に対応できる中広場。屋根付きの広い空間で、市民が思い思いに時間を過ごすことができ、災害時には一時避難や災害復旧活動も可能となります。

また、観客席を出せばパブリックビューイングなどのイベントも行うこともでき、私も市民の皆さんと一体感を感じられる場所として楽しみにしています。

さまざまな顔を持つ市民広場、市民の皆さんにぜひ訪れていただきたいと思っています。

ただいま、ご紹介した基本設計の案ですが、詳しい内容はホームページに掲載しています。

ご覧のとおり、パブリックコメントでご意見を募集しておりますので、ぜひお寄せください。

令和13年度の移転を目指して皆さんのご意見を生かしながらしっかりと準備を進めてまいります。